

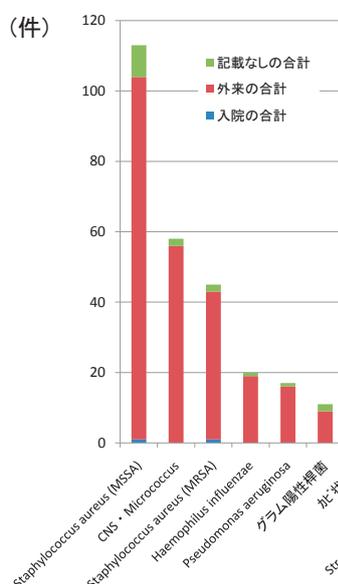
## 細菌検査統計報告 (当検査センター受託分)

診断・治療のお役に立てるよう当検査センターで受託した細菌検査における細菌検出状況及び細菌薬剤感受性情報を一部取り上げご報告いたします。全体の情報は当検査センターホームページに掲載されていますので、併せてご覧いただけたら幸いです。

今回は、耳漏、眼脂、膿から多く検出されている、メチシリン感受性 *Staphylococcus aureus*(MSSA) について掲載いたします。

### 【細菌検出状況】 2017年7月

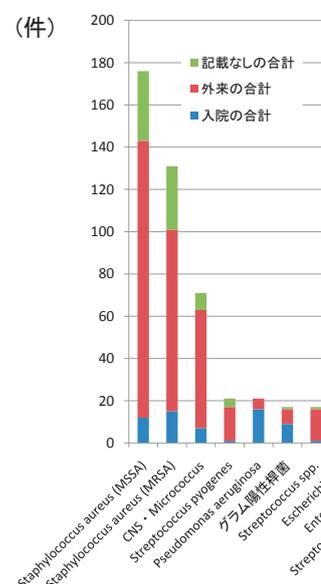
【耳漏】細菌検出状況



【眼脂】細菌検出状況



【膿】細菌検出状況



Staphylococcus aureus（黄色ブドウ球菌）はヒトや動物の傷口、手指、鼻腔、耳漏、皮膚、消化管などの部位に常在菌として存在しており、健康な人も約30%が保菌しています。市中感染においては、とびひや化膿創、食中毒の起因菌となり、また、院内感染においては、肺炎、敗血症、褥創の起因菌となります。

Staphylococcus aureus（黄色ブドウ球菌）は、メチシリン感受性のMSSAとメチシリン耐性のMRSAがあります。当検査センターでのMSSAとMRSAの検出率を下記に掲載します。消化器系、泌尿器系、その他（膿など）ではMSSAの方が多く検出されています。

(%)

	呼吸器系	消化器系	泌尿器系	血液・穿刺液系	その他(膿など)
MSSA	34	54	58	26	61
MRSA	66	46	42	74	39

## 【細菌薬剤感受性情報】

2017年7月分

アンチバイオグラム（メチシリン感受性 Staphylococcus aureus(MSSA)）

系統	薬剤記号	商品名	%		
			S(感性)	I(中間)	R(耐性)
セフェム・オキサセフェム系注射薬	CEZ	セファメジン	100	0	0
	CTM	パンスホリン	100	0	0
	CTRX	ロセフィン	99	1	0
	CZOP	ファーストシ	100	0	0
	CMZ	セフメタゾン	100	0	0
	FMOX	フルマリン	100	0	0
セフェム系経口薬	CFDN	セフゾン	100	0	0
	CFPN	フロモックス	95	4	1
	CDTR	メアクト	97	2	2
カルバペム系	IPM	チエナム	100	0	0
	TBPM	オラペネム	100	0	0
その他β-ラクタム系	FRPM	ファロム	100	0	0
	ACV	オーグメンチン	100	0	0
	STC	ユナシン	100	0	0
アミノグリコシド系	ABK	ハベカシン	100	0	0
	GM	ゲンタシン	85	7	7
マクロライド系	CAM	クラリス	85	3	13
	AZM	ジスロマック	71	3	27
	CLDM	ダラシン	99	1	0
テトラサイクリン系	MINO	ミノマイシン	100	0	0
その他抗菌薬	FOM	ホスミン	94	2	4
	VCM	バンコマイシン	100	0	0
	TEIC	タゴシット	100	0	0
	DAP	キュービシン	100	0	0
	CP	クロマイセチン	99	0	1
合成抗菌薬	LVFX	クラビット	86	2	11
	TFLX	オゼックス	87	1	12
	GRNX	ジェエナック	100	0	0
	LZD	ザイホックス	100	0	0

メチシリン感受性 Staphylococcus aureus(MSSA)の薬剤感受性率は、マクロライド系、合成抗菌薬のフルオロキノロン系抗菌薬に耐性菌が見られますが、その他の抗菌薬に対しては、ほぼ100%の感受性率です。年間を通して同様な傾向が見られます。

当検査センターホームページでは詳細な情報をご覧いただけます。<http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/>